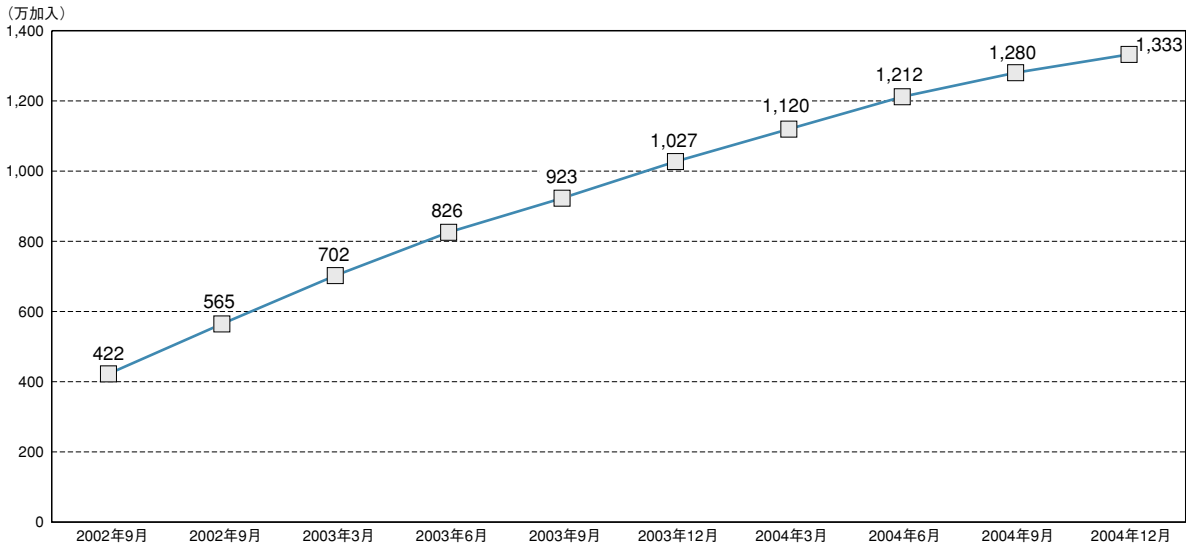


## ADSL事業者/ CATV事業者

### DSLの契約は増加を維持するが減速傾向

資料4-1-4 DSLサービスの加入者数

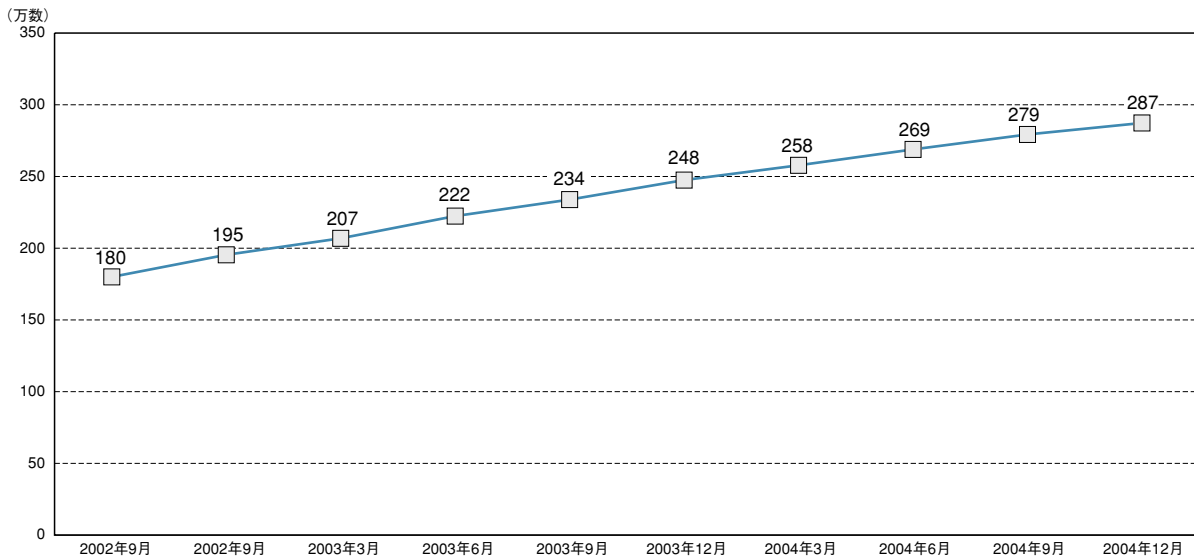


FTTHの拡大が進んでいるが、ADSLサービスも堅調な純増を続けている。これは、FTTHのサービスが全国規模で供給可能ではなく、サービス対象外の地域ではブロードバンド接続はDSLやCATVインターネットに限られてしまうからだろう。ただし、ADSLサービスは、2004年の四半期ごとに100万人ずつ増加しているものの、2004年9月からおよそ70万人増とわずかだが減速傾向がうかがわれる。

出所 総務省

### 純増だがFTTHとの差は縮まるCATVインターネット

資料4-1-5 CATV網を利用したインターネット接続サービスの加入者数



四半期ごとに10万人前後の増加という一定の伸びを示しているものの、50万単位で加入者を増やしているFTTHとの差は縮まってきている。ただし、ADSLでは増加傾向にわずかだが減速がみられるのに対して、CATVインターネットの加入者数の伸びは一定である。地方局どうしの連系や独自メニュー、次世代CATV規格などが今後のポイントとなるだろう。

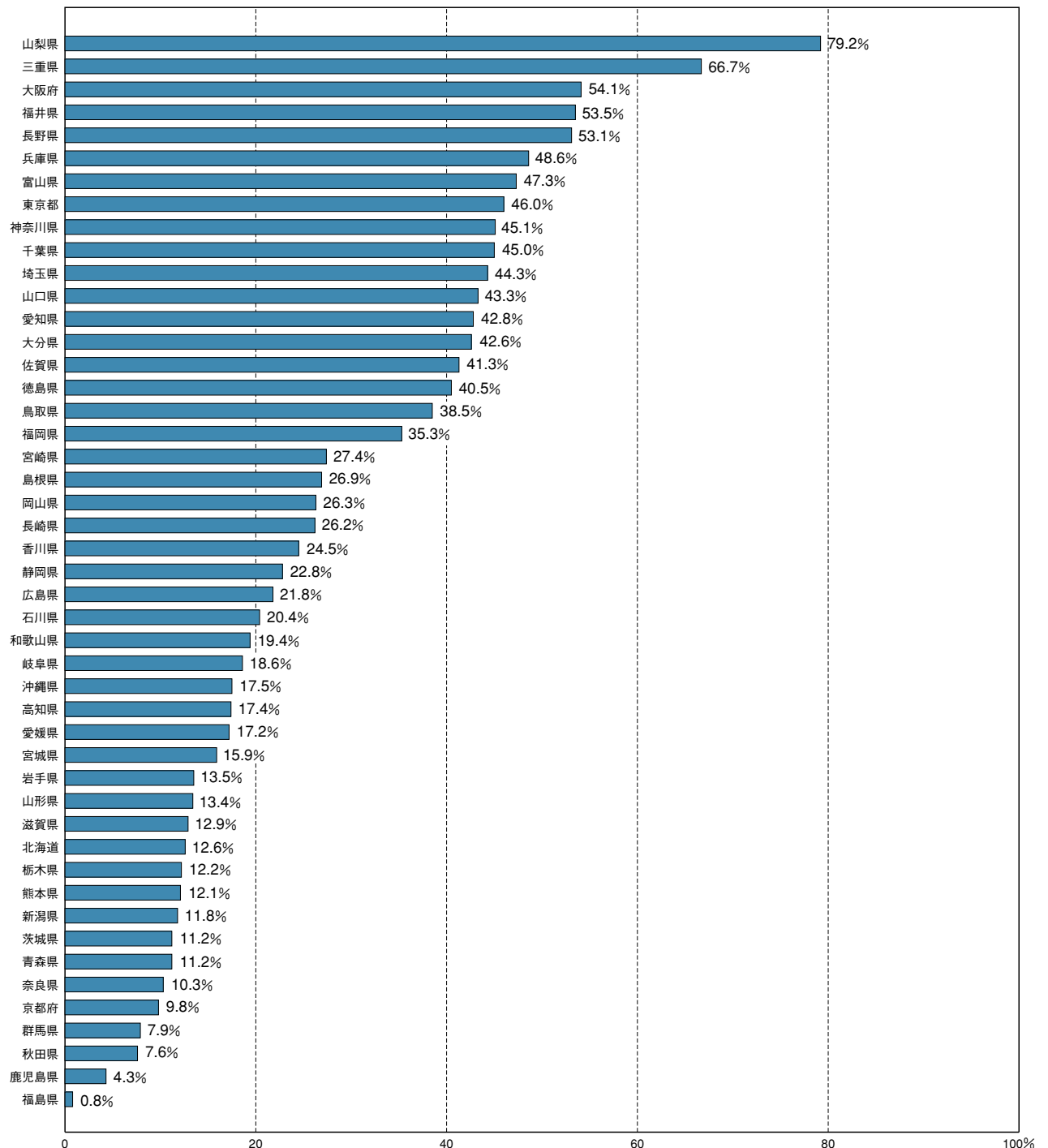
出所 総務省

注) 加入数には、一部ダイヤルアップ型接続によるものも含まれる。また、事業者が専用役員として回線を提供しているインターネット接続事業者の回線数を含む。

ADSL事業者/  
CATV事業者

山梨県のCATV世帯普及率がほぼ8割

資料4-1-6 都道府県別CATV世帯普及率（2003年末）



CATVは、山間部など地上波TVの受信条件が悪い地域で普及が進んでいるというが、首都圏、地方大都市も40%以上の世帯普及率となっている。その中でも山梨県の79.2%という数字は突出している。全国平均は33.6%である。

出所 総務省



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)